

復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前

【発表者が伝えたいことを正確に話す方法とその工夫を考える問題】

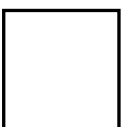
1 石田さんの学級では総合的な学習の時間に、埼玉県の郷土料理について調べ、スピーチをすることになりました。左は【石田さんのスピーチ原稿】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

みなさんは「すったて」という郷土料理を知っていますか。↑「1」
「すったて」は、あるB級（当地グルメ王決定戦で優勝したことがある埼玉が誇る郷土料理のひとつです。↑「2」
古くから稲作が盛んな川島町では、忙しい農作業の合間でも、簡単に美味しく食べられる「すったて」が代々、受け継がれてきました。↑「3」
みそをベースにゴマ・キュウリ・青じそ・ミョウガ等の夏野菜をすり鉢ですり合わせたものに、冷たい水やだし汁を注いで、つけ汁とします。それにうどんをつけて食べる川島町に昔から伝わる郷土食です。↑「4」
食欲のない暑い夏でも、様々な薬味のすがすがしい香りとゴマの風味で食が進みます。また、新鮮な夏野菜とゴマの高い栄養価で夏バテになりません。ぜひ、みなさんも食べてみてください。

(1) 石田さんのスピーチの方法として、あてはまらないものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。 **レベル8〜9**

1 聞き手に対して提案や質問をなげかけ、聞き手の興味を引き付けている。
2 聞き手が図表を目にせずとも、郷土料理を想像できるように詳細な説明をしている。
3 聞き手の反論を事前に想定したうえで、それに答える説明を付け加えている。
4 聞き手が郷土料理に魅力を感じるような、経緯や長所を明確に述べている。

(2) 「すったて」の魅力がより伝わるように、石田さんは左のパネルをスピーチの中で提示しました。そのタイミングをスピーチ原稿の「1」から「4」の中から一つ選びなさい。 **レベル8〜9**



復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【発表者が伝えたいことを正確に話す方法とその工夫を考える間
 1 石田さんの学級では総合的な学習の時間に、埼玉県の郷土料
 ちをすることになりました。左は【石田さんのスピーチ原稿】です。
 これを読んで、あとの問いに答えなさい。

みなさんは「すったて」という郷土料理を知っていますか。↑「1」
 「すったて」は、あるB級（当地グルメ王決定戦で優勝したことがある埼玉
 玉が誇る郷土料理のひとつです。↑「2」

古くから稲作が盛んな川島町では、忙しい農作業の合間でも、簡単に美味しく食べ
 られる「すったて」が代々、受け継がれてきました。↑「3」
 みそをベースにゴマ・キュウリ・青じそ・ミョウガ等の夏野菜をすり鉢ですり合わ
 せたものに、冷たい水やだし汁を注いで、つけ汁とします。それにうどんをつけて食べ
 る川島町に昔から伝わる郷土食です。↑「4」

食欲のない暑い夏でも、様々な薬味のすがすがしい香りとゴマの風味で食が進みます。
 また、新鮮な夏野菜とゴマの高い栄養価で夏バテになりません。ぜひ、みなさんも食べ
 てみてください。

聞き手の反論をすでに予想した説明はスピーチ原稿には見当たりません。

- （1）石田さんのスピーチの方法として、あてはまらないものを、次の1から4
 までの中から一つ選びなさい。 **レベル8〜9**
- 1 聞き手に対して提案や質問をなげかけ、聞き手の興味を引き付けている。
 - 2 聞き手が図表を目にせずとも、郷土料理を想像できるよう詳細な説明をしている。
 - 3 聞き手の反論を事前に想定したうえで、それに答える説明を付け加えている。
 - 4 聞き手が郷土料理に魅力を感じるような、経緯や長所を明確に述べている。

3

（2）「すったて」の魅力がより伝わるように、石田さんは左のパネルをスピーチの中で
 提示しました。そのタイミングをスピーチ原稿の「1」から「4」の中から一つ選びな
 さい。 **レベル8〜9**



「食材」や「調理法」についての説明を視覚的に
補足するのに、効果的です。

4